

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



SHORT & SHORT 05

下僕のしもべ

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



SHORT & SHORT 05

下僕のしもべ

このようなことは
本意ではありませんが…

…うあ
どうぞ…

遠慮はいりません…

お嬢さまに
感謝してください…

これも
お嬢様のマヽ厚意です…

えッ!?



千夜ちゃんにも
魔法をかけて
あげてね!

お嬢様の気まぐれ
から始まった
戯れ事とは言え…

こいつの僕しんやになって
1日世話をするなんて…

お嬢様の
計らいでなければ
ありえない事だが…



こいつも
お嬢様の為に
働いているのだ…

これも
お嬢様の為へと
つながるのなら…

無下にはできないか…



…どうしましたか?

今日はもうお休みに
なるだけですよ?

—いや…その
まだ寝るには…

何ですか?

私に脱がせると
うのですか?

ええッ!?

まったく
あなたという人は…

入浴は早く済ませ
てくださいね…

もう時間が
ありませんので…





あの…

えっと…

どうぞ

こちらへ…

子供でもないこいつに
添い寝してまで
寝かせ付ける必要も
ないはずですが…

これもお嬢様の
戯れ…とはいえ
このような無茶は
困ったものです…

…何ですか？



私はお嬢様にお前と
仲良くするように
仰せつかりました…

いいですか？
これもお嬢様の
計らいなのです…
決して私の本意
ではないのです。

ですが…

今日のこと
お前がお嬢様の為
によく働いてくれたことは
理解しました

なので私も
正しく役目を
果たさなければ…

お嬢様に合わせる
顔がありません…

だから…

お前が寝てしまえば
今日限りの私の
役目も終わり
お嬢様の元へ帰る
ことができるのです…

だから早く
寝てください！
わかりましたか？

…はい

寝るにはまだ早い
時間ですが
寝てもらいますよ？



いいですね？



ねえ
千夜ちゃんは
どう思う？

あの人と
なかよく
できそう…？

あの人は
私の僕だけど
千夜ちゃんの
僕でもあるの…

うんうん…
うんうん…

それは…

…お嬢様が…
そう仰るの
でしたら…

私は…

…ふふ…それって…
私たちのように…

出来ちゃうって
ことかな…？

…それは…

…!!

ヒッ

ヒッ
ヒッ
ヒッ

ヒッ
ヒッ

ヒッ
ヒッ



そうだとしたら…

アッ…!!

ビクッ

少し
妬いちやう—

くわ
くわ

—かな…?

スル

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

ヒクッ

…私は…
お嬢様の…

決して
そのような
ことは…ッ

—ッ!!

キョッ

くちゅ

くちゅ

あぁ…

くちゅ

ちゃんと最後まで
お世話してあげてね!

…おそろく
アレは—

このことを
言っていたの
でしょう…





—ひとまず…
これ以上は

出てこない
ように…

—フアッ!!!

ちよっと
待ッ…!!

!?

おい…お前
さっきから
何処を掴んで…

…私もお前のを
掴んでいるが…

…手荒くやり
すぎたのか…?



—すまない…
この様な時は
どうすれば良いか
分からなくて…

そんなにこれが
必要なら…

どうぞ…

これを…



え!?

ツ…そうじゃ
なくて—

ヒッ…



私の所為でこんなになっちゃって...

治まれば良いのですが...

これは...その...違うんだ!

ッ...もう...それ以上...触...ッ

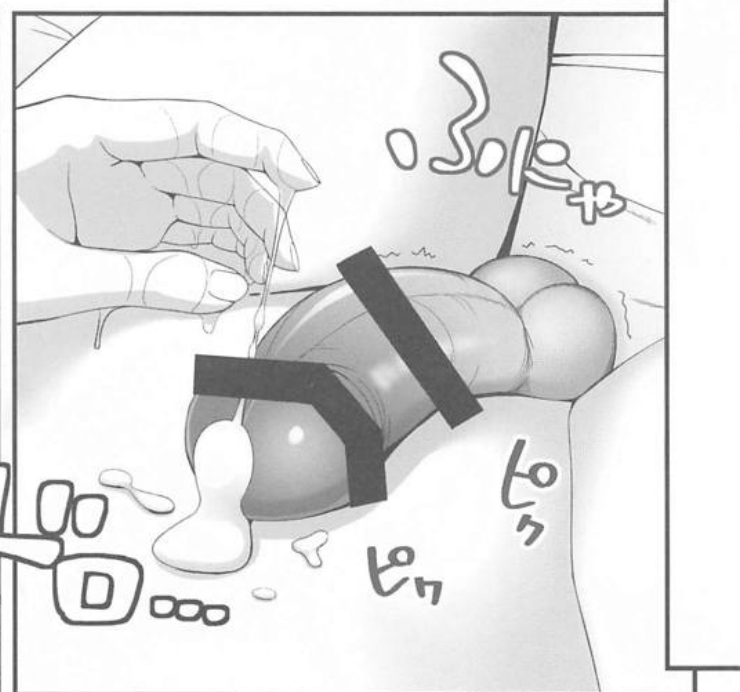
あッ

ムク



...初めて見ましたが...

この粘液は...



.....?

ビク

ムク



お前…
早々に私の足で
尽き果てて
いたのだから…?
このド変態野郎…

ヒクッ



—気が変わりました…

おい早漏…

いつまで
そうしている
早く離れろ!

危うく
騙される
ところでした…



私は今日一日
お前に仕事ぶりを
目にして…

お前の存在を
少しは認めざるを
得ないと考えて
いました…



ヒクッ

へムッ
ムッ
ムッ

!?



—が…これでは
心配した私はまるで
道化ではないか…
………まったく

私の気持ちを
差置いて
早々に
果てるような
ヤツを…

これ以上相手に
するつもりは無…

ツ…離れろ!



ツ...これは...
その...ゴメン!
そんなつもりは
なくて!

せっかく相手を
してくれたのに
ちゃんとできなくて...

—お前ツ...!
どっに向かって
謝っているのだ!



変態ッ!
離れろッ!

私は帰る!

あああ...
ゴ...ゴメン!

その...
よくわからなくて...
次はちゃんと
できるから...

もうそんなこと
お前ひとり
で勝手に...

ズルッ

バア

ッ

バア

...えーと...
これは...



私を理解しました!

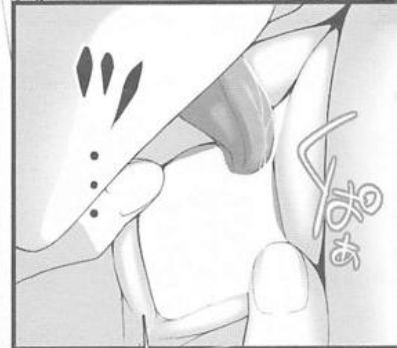
決まてこいつは
お嬢様の言う
魔法使いなどでは
無いのだ...

...お前と...
私は...

LO

LO

...お前なんかとは...



おま



ああッ!!



——ふふふ
もしかすると…

これで私以上に
仲良くなるかもよ？

私に触れて良いのは
お嬢様だけです…
あの男とこのような
ことまでは…



あの人のも大切に
扱ってあげてね？

大事なものだから



私にはできない
事だから…



——お嬢様…

私は…お嬢様
以外の人と…

!!
!?

フル



私の心が開かれる
ような事など...

ギシ

こいつの薄汚い
肉塊などでは...

お嬢様：
私は決して
このようなモノで...



下僕が私の中を
乱暴にかき
乱してくる...



お嬢様以外に...

私のすべてを
委ねるような事など...

ツ...そのような事



あるはずが...ツ!!

ズッ

ズッ

ズッ

コレが…

このような事が…

お嬢様が仰っていた行為なのでしょいか？



このような恥辱に耐えることが

この汚らしい行為が…



…お嬢様—

私は今この男と…



—何を…

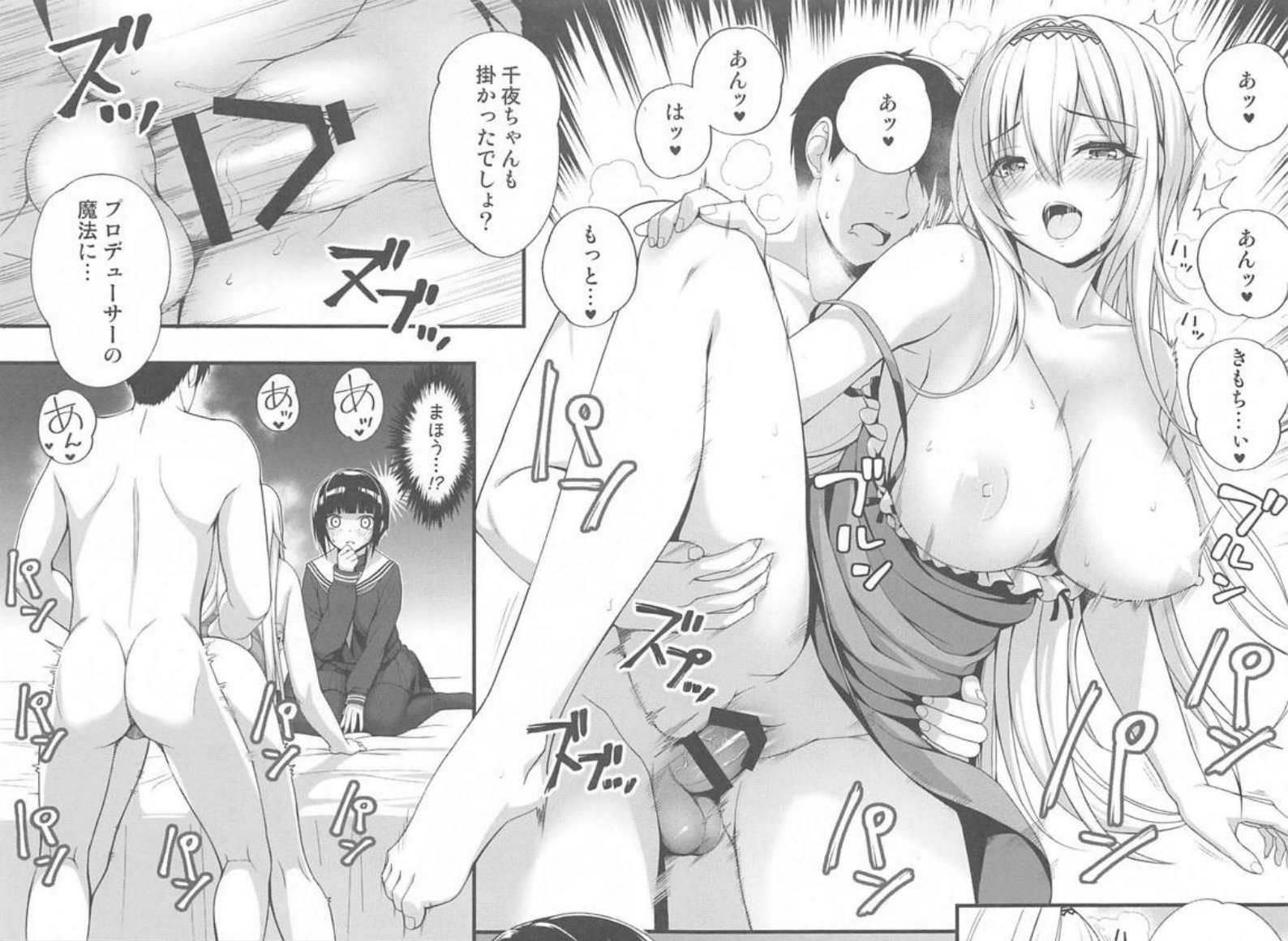
しているのか—

教えてくれるかな？

千夜ちゃん♪







千夜ちゃんも掛かったでしょ?

あんツ♡
はッ♡

あッ♡

あんツ♡

きもち...♡

もっ♡...

プロデューサーの魔法に...



あッ♡

あッ♡

まほう...!?

プッ
プッ
プッ
プッ
プッ
プッ
プッ
プッ



大事なところをそんなに濡らして?

これは...

ピキ
ピキ

千夜ちゃんもアイドルなんだからみんなにも聞かせてあげることができないとね...

そのためにもたくさん魔法を掛けてもらわないと...



とてもいい声で鳴いていたものね?

ハッ

千夜ちゃんも気に入った?

ハッ



わ...私はその様な事は...

スッ



たくさん見ても
もらわないと...

かわいい
ところも
あるんだから...



みんなに
見せれるように
ならないとね...

私にだけ
じゃなくて—



そのためには
やっぱり—

プロデューサーの
魔法が必要みたいね...





そうして
千夜ちゃんもー

あの人に
一緒に魔法を
かけてもらえば…

ちよっぴり頑固な
千夜ちゃんも
少しは素直な
アイドルになれる
かもしれないでしょ？

—だから
今度早速…



—あしこぎ…と
さんびい…？
…ですか？

お嬢様のお話は
難しく私には
よくわかりませんが…

そのような事を
してもあいつに
施しを与える事に
なるだけで—

私は変わり
ませんよ…

ええーっ
残念…

それに…

いまのところ
仕事もあいつと
問題なく出来て
いますから
お嬢様が心配する
ようなことは何も…

—そもそも
私かそのような
事をして
あいつは
喜びませんか？

…魔法？
地獄のレッスンの
ことでしょうか…？



ふふっ

じゃああの人に
何をすれば
喜んでくれるのか…
千夜ちゃんは
知っているの？

あの人のこと
わたしより
詳しいんだね？

—そんなことは…

私もあいつも
お嬢様に仕える者同士
というだけで別に…

—ただ…
あいつは私の…

プロデューサーでも
あるのですから…



-あとがき-

はじめまして、こんにちは!

野村輝弥と申します。

この度は御手に取っていただきまして誠にありがとうございます!

さて今回は白雪千夜本でございますが、いかがでしたでしょうか?

まだまだ謎の多いアイドルですが、見ていても描いても楽しい娘さんなのです。

今度はもうちょっとちとせとの絡みを…ゆりなものが描ければとおもいましたです!

それでは

よろしければまた次の作品でお会いしましょう~!

でわでわ~

野村輝弥

——奥付——

SHORT&SHORT 05

下僕のしもべ

発行日 : 2020.12.31

発行者 : 野村輝弥

印刷所 : 日光企画

サークル : Chocolate pepper./ 童話建設

twitter : @nomu_tea

web : <http://chocolate-pepper.sakura.ne.jp/>

